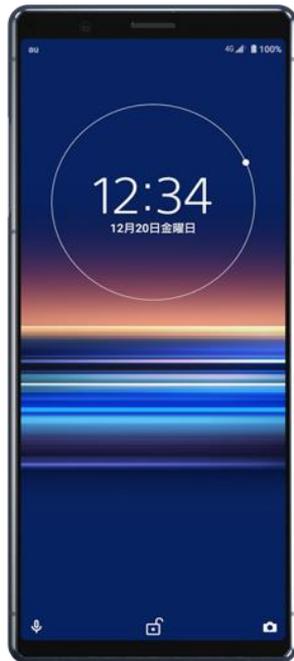


# Xperia 5 SOV41 / Xperia 1 SOV40 (10 to 11)

## Android™ 11 OSアップデートにおける 主な機能追加・変更/初期化項目について

※ 本資料の画面はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。



Xperia 5 SOV41



Xperia 1 SOV40

## 0.はじめに

### お客さま各位

本資料では、表紙に記載したモデル特有の機能追加・変更/  
初期化項目について説明させていただきます。

本モデル特有ではない、Android 11モデル共通の特徴に  
つきましては、[こちら](#)をご参照ください。

Android 11モデル共通機能	対応可否
特長1:メッセージアプリの会話を簡単に管理	○
特長2:バブル機能	○
特長3:画面録画	○
特長4:電源ボタン長押し時の画面変更、スマートデバイスの操作機能追加	○
特長5:メディアコントロール機能を強化	○
特長6:セキュリティの強化	○

# 1.OSアップデートによる主な機能追加・変更内容一覧

No.	項目	内容	説明 ページ	対象機種	
				SOV41	SOV40
01	クイック設定パネル	スクリーンレコード（画面録画機能）が追加されます。	▶P.6	○	○
02		メディアコントロールが追加されます。	▶P.7	○	○
03		ニアバイシェア（ファイル共有機能）が追加されます。	▶P.8	○	○
04	電源ボタン	電源ボタン長押し時の画面表示が変更されます。	▶P.9	○	○
05	サイドセンサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイドセンサーを表示して、センサーの位置を確認できるようになります。</li> <li>・画面上のサイドセンサーをタッチして、サイドセンスを操作できるようになります。また、サイドセンサーの表示位置を変更することもできます。</li> </ul>	▶P.10	○	○
06	Game enhancer	コンペティションセットが追加されます。ゲームプレイ中の通知・着信の非表示やアプリの固定、ナビゲーションバーの非表示など、競技シーンなどで不要になる操作を一括で設定できます。Game enhancer内の「フォーカス設定」から設定できます。	—	○	○
07	Bluetooth®プロファイル	aptX Adaptiveのコーデックに対応します。音楽やゲームなどのコンテンツの種類や無線環境に応じて、最適な音質やレイテンシに自動で調整します。 ※aptX Adaptive対応ヘッドホン（別売）が必要です。	—	○	○

# 1.OSアップデートによる主な機能追加・変更内容一覧

No.	項目	内容	説明 ページ	対象機種	
				SOV41	SOV40
08	「設定」→ 「機器接続」	「機器接続」配下で、「利用可能なメディア デバイス」が「メディア デバイス」に名称変更されます。	—	○	○
09		「機器接続」→「接続の設定」配下にて、 □「NFC／おサイフケータイ」が移動します。 □「画面ロック中はロック」が移動します。	▶P.11	○	○
10	「設定」→ 「バッテリー」	「バッテリー」→「STAMINAモード」配下で、「フル充電で無効」が「充電時にオフにする」に名称変更されます。	—	○	○
11		「バッテリー」→「いたわり充電」配下で、 □「自動設定」が「自動」に名称変更されます。 □「手動設定」が「手動」に名称変更されます。	▶P.12	○	○
12	「設定」→ 「システム」	「システム」→「ジェスチャー」配下で、「電源メニュー」が追加されます。	▶P.13	○	○

## 2.OSアップデートによる主な設定初期化項目一覧

No.	項目	内容	説明 ページ	対象機種	
				SOV41	SOV40
01	カメラ	「Google Lens」モードの「検索」の設定値が初期化されます。	—	○	○
02		「クリエイティブエフェクト」モードのメニュー内にある設定項目「プレビュー」の設定値が、初期値の「OFF」に設定されます。	—	○	○
03		撮影画面にある「ぼけ効果」の設定値が、初期値の  (OFF) に設定されます。	—	○	○

# 1-1)クイック設定パネル：スクリーンレコード（画面録画機能）

スクリーンレコード機能が追加され、画面録画ができるようになります。  
録画した動画は「Movies」フォルダ内に保存されます。

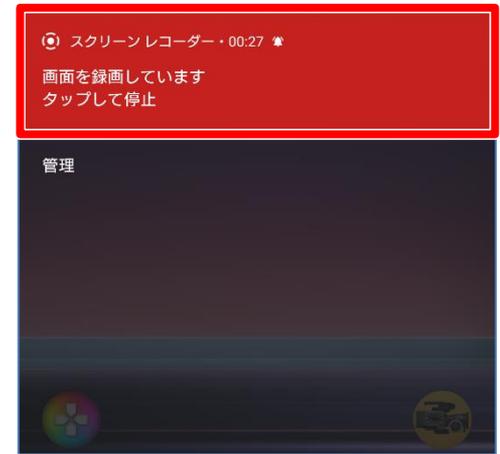
## Android™ 11（更新後）



2本の指でステータスバーを下にスライドして、クイック設定パネルで「スクリーンレコード」をタップします。



「録音」や「画面上のタップも記録する」の設定を行った後に「開始」をタップします。  
3秒間のカウントダウンの後、録画が始まります。



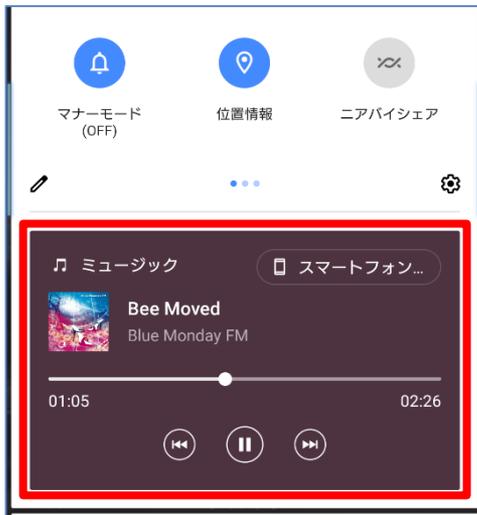
録画を止める場合は、1本の指でステータスバーを下にスライドして、通知パネルで上図の赤いエリアをタップします。

## 1-2)クイック設定パネル：メディアコントロール

クイック設定パネルから音楽の再生／一時停止／曲戻し／曲送りができるようになります。また、接続デバイスの切り替えもすばやくできるようになります。

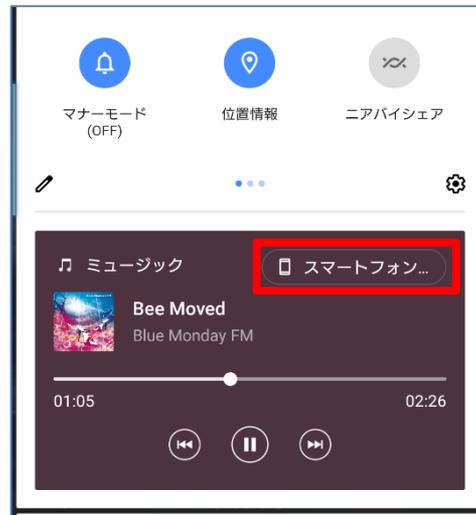
### Android™ 11（更新後）

<メディアコントロール>

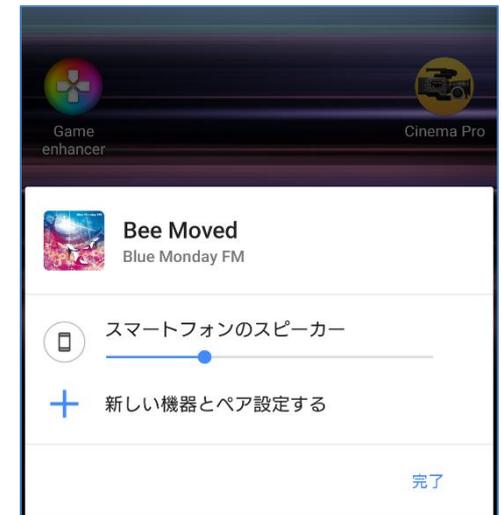


2本の指でステータスバーを下にスライドして、クイック設定パネルから音楽の再生／一時停止／曲戻し／曲送りができます。

<接続デバイスの切り替え>



右上に表示されているデバイスをタップします。

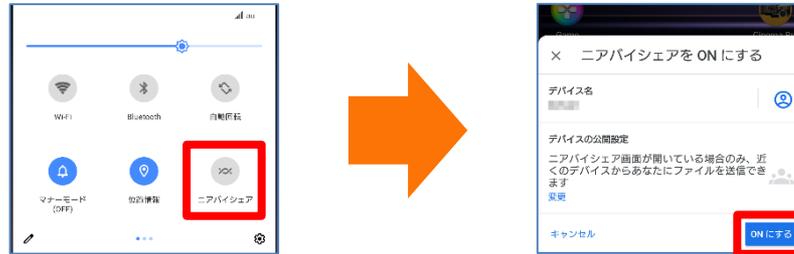


上図の画面から接続デバイスを切り替えられます。

### 1-3)クイック設定パネル：ニアバイシェア（ファイル共有機能）

クイック設定パネルに付近のAndroid™ デバイスとファイルやリンクを共有できる「ニアバイシェア」が追加されます。

#### Android™ 11（更新後）

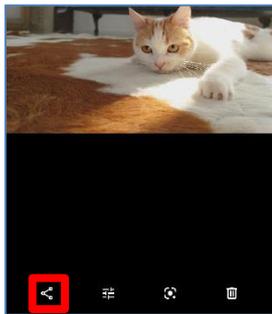


2本の指でステータスバーを下にスライドして、クイック設定パネルで「ニアバイシェア」をタップします。

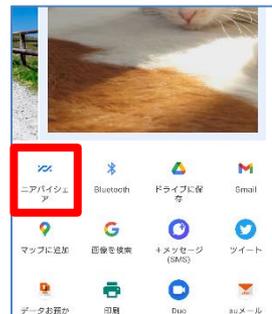
設定画面が表示されるので、デバイス名や公開範囲の設定を行い、問題がなければ「ONにする」をタップします。

#### <Google フォトで写真を共有する場合>

Google フォトでニアバイシェアを使ってファイルを共有する方法をご紹介します。



共有したい写真を開いた状態で、左下の「共有」をタップします。



表示される一覧から「ニアバイシェア」をタップします。



ニアバイシェアをONにしている端末が近くにある場合、一覧に設定している端末名が表示されるのでタップします。



受信側の端末に通知が出るので、ファイルを受け取る場合は「同意する」をタップします。

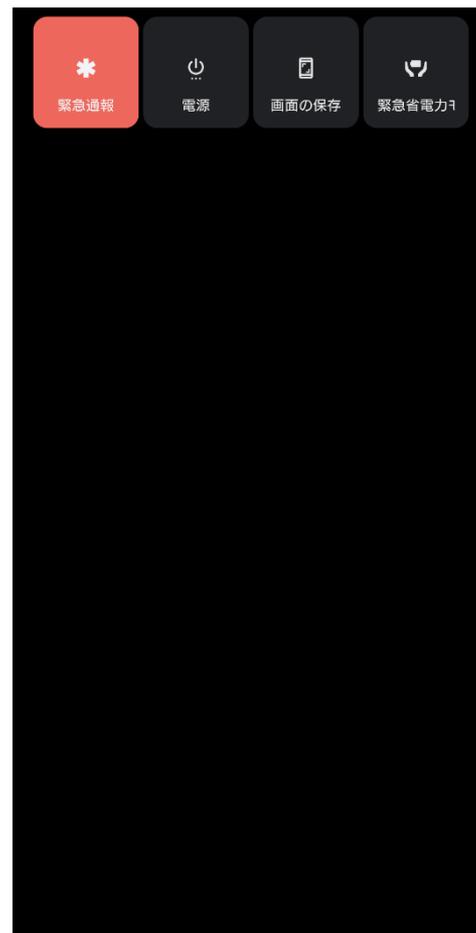
# 1-4)電源ボタン：長押し時の画面変更

電源ボタン長押し時に表示される画面のデザインが変更されます。

Android™ 10 (更新前)



Android™ 11 (更新後)



## 1-5) サイドセンスバー

サイドセンスバーを画面上に表示して、センサーの位置を確認できるようになります。また、画面上のサイドセンスバーをタッチしてサイドセンスを操作できるようにもなります。サイドセンスバーの表示位置を変更したり、（フローティングアイコン）に変更することもできます。

### Android™ 11（更新後）



#### <設定方法>



「詳細設定」をタップして、「サイドセンス」をタップします。



「操作位置の設定」をタップします。



「操作位置を手動で固定する」を選択すると、自分でサイドセンスバーの長さ・透明度・位置を設定できます。



「画面の内側を操作する」の「」をタップしてにすると、サイドセンスバーがサイドセンスとして利用できます。

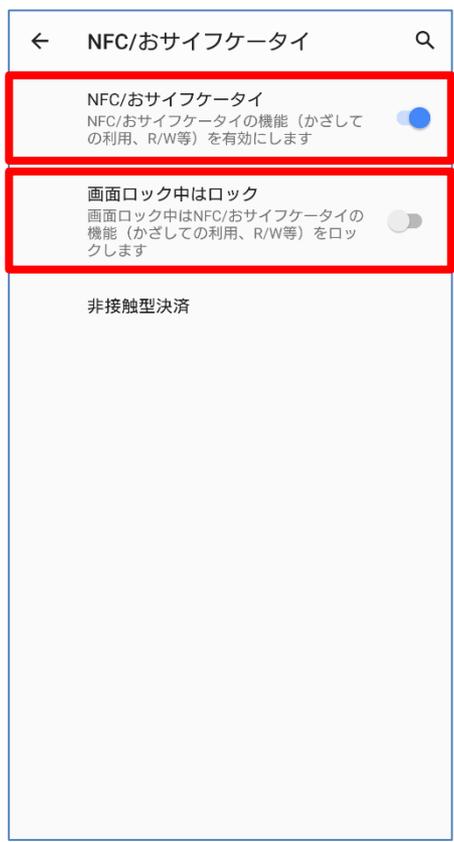
# 1-9)設定：NFC／おサイフケータイ

- 「機器接続」→「接続の設定」配下にて、
- 「NFC／おサイフケータイ」が移動します。
  - 「画面ロック中はロック」が移動します。

## Android™ 10 (更新前)



## Android™ 11 (更新後)

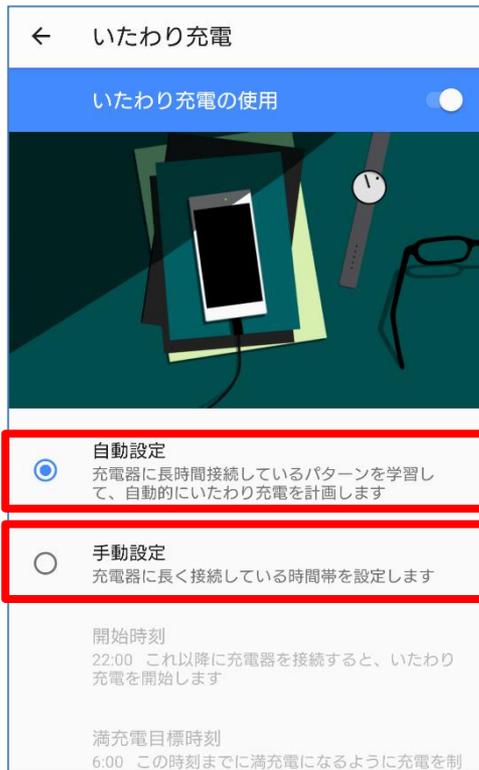


操作方法：設定アプリ→ [機器接続] → [接続の設定] → [NFC／おサイフケータイ]

# 1-11)設定：いたわり充電

- ・「自動設定」が「自動」に名称変更されます。[①]
- ・「手動設定」が「手動」に名称変更されます。[②]

## Android™ 10 (更新前)



## Android™ 11 (更新後)



# 1-12)設定：ジェスチャー

「電源メニュー」が追加されます。電源キーを1秒以上長押ししたときに表示されるメニューに、接続しているデバイスのコントロールを表示するかどうかを設定できるようになります。

**Android™ 10 (更新前)**



**Android™ 11 (更新後)**



操作方法：設定アプリ→ [システム] → [ジェスチャー]